

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2020年 1月 13日
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP	
留学先大学 Host University	ネバダ大学リノ校 (国名/Country : アメリカ)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	College of liberal arts	
在籍身分 Status at Host University	交換留学生 (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2019年 8月 19日 ~ 2019年 12月 18日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)	

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	自分の興味に沿って総合科学部にはない授業を履修し、帰国後三年次以降に集中して学びたい自分の専攻を見つけ、同時に英語能力を向上させるため。
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	夏から留学に必要な英語の検定に向けて準備を始めた。
事前準備について(どのような準備 をしたか、しておけばよかった か) Preparation Completed Prior to Study Abroad	英語の検定に向けた準備を始めるのが遅かったと後悔している。また、過去の先輩方のお話を聞ける機会がもっと欲しかった。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : J-1	
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : 東京	
	提出書類 / Required Documents : DS-2019, SEVIS 支払い証明書, 財政証明, パスポート, 戸籍謄本, DS-160 確認ページ	
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 二か月半	
その他必要な事前手続き Other Required Procedures		
出国年月日 / Date of Departure	2019年 8月 15日 (YYYY/MM/DD)	
経路(往路) / Route (Outward)	広島→羽田→成田→ロス→リノ	
現地での出迎え Pick-up Service	<input type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) <input checked="" type="checkbox"/> 無/No	
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No	有の場合 期間/Period : 半日程度 (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation ビザ, 学校生活について
帰国年月日 / Date of Return	2019年 12月 30日 (YYYY/MM/DD)	
経路(復路) / Route (Return)	ロス→東京成田→東京羽田→広島 (羽田近くで一泊)	

3. 留学費用について / Expenses

支 出 額 / Expenses	総額		1,272,000	円/yen
	Total Amount			
内 訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)		230,000	円/yen
	ビザ申請手数料 / Visa Application Charge	(東京までの渡航費等含めて)	35,000	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge		40,000	円/yen
	保険料 / Travel Insurance		50,000	円/yen
	教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)	(雑費+教科書代)	182,000	円/yen
	宿舍費（住居費） / Accommodation Fee	(wolf pack tower single)	401,500	円/yen
	光熱費 / Utility Cost	(宿舍日に含まれる)		円/yen
	食費 / Meal Cost	(大学のミールプラン B)	293,000	円/yen
	通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone		10,500	円/yen
	交通費（宿舍～大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)		0	円/yen
	交際費 / Social Expenses		30,000	円/yen
	その他 / Others (費)			円/yen
(費)			円/yen	
(費)			円/yen	

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について（カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等） / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	<p>Concept of comparative politics: 一回1時間15分 週2回 レッスン形式</p> <p>Concept of holocaust, genocide, and peace: 一回1時間15分 週2回 レッスン形式</p> <p>World regional geography: 一回1時間15分 週2回 レッスン形式</p> <p>English as second language (reading): 一回50分 週3回 レッスン形式</p>
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修、留学中、単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	<p>ネバダ大学では、アカデミックアドバイザーが自分の学年・専攻・興味などを伝えるといくつか授業をお勧めしてくれて授業について一緒に考えてくれます。このアカデミックアドバイザーは多くの学生を担当しているらしく、学期前はなかなか連絡が取れにくかったですが、膨大な量の授業が載ったカタログから自分だけで履修を決めるのはとても大変なので助かりました。私が履修した授業は基礎だったのですべてレッスン形式でしたが、授業中に質問やディスカッションを先生に積極的に投げかける学生がたくさんいて印象的でした。</p>

日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦 (ティーチングスタイル・先生と学生との関係性など) / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	授業にもよりますが私の場合は読み物の予習課題が多く、そこが一番苦労しました。ですが先生方はみなとても親切で、授業後などに質問や相談に行くとても丁寧に対応して下さったのでなんとか乗り切ることができました。
--	---

5. 生活等について / Lifestyle		
(1) 留学先の住居について / Accommodation		
住居の種類 Type of Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 / University Dormitory <input type="checkbox"/> アパート / Apartment <input type="checkbox"/> その他 / Others ()	
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 28 m ²	同居人の有無 Roommate(s)? <input type="checkbox"/> 有 / Yes (人/People) <input checked="" type="checkbox"/> 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 電気/ Electricity <input type="checkbox"/> ガス/ Gas <input checked="" type="checkbox"/> 水道/ Water <input type="checkbox"/> 給湯/ Hot Water <input checked="" type="checkbox"/> シャワー/ Shower <input checked="" type="checkbox"/> 風呂/ Bathtub <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所/ Flushable Toilet <input checked="" type="checkbox"/> 暖房/ Heating <input checked="" type="checkbox"/> 冷房/ Cooling <input type="checkbox"/> 台所/ Kitchen <input type="checkbox"/> 食堂/ Dining Room <input type="checkbox"/> 固定電話/ Land-Line Phone <input checked="" type="checkbox"/> インターネット/ Internet <input type="checkbox"/> その他/ Others (テレビ・冷蔵庫・勉強机・ベッド・マットレス・収納棚)	
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month (現地通貨/ local currency)	約/ approximately 10万円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	私が泊まっていた寮は爆発事故のあった寮の代わりに借りたホテルの中の部屋だったので、部屋についての情報は次から留学される方々の参考にはならないと思います。	
(2) 医療について / Medical Care		
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 / Hiroshima University <input type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 / Host University <input type="checkbox"/> その他 / Others ()	
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 円 / yen, 入院1日 / per day of Hospitalization 円 / yen	
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / Yes (種類 / Acquired Immunizations : おたふくかぜの抗体検査、成人用3種混合 (Tdap)、髄膜炎菌ワクチン 医療機関名 / Location of Immunization : 広島大学病院) <input type="checkbox"/> 無 / No	
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	現地で病院にかかっていないのでわかりませんが、ネバダ大学のすぐ近くに大きな病院があるのでしもの時も安心です。	
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	途上国のように衛生面に特に気を遣うようなことはありませんが、慣れない環境で絶対に体調は崩すと思っていた方がいいです。日本の飲みなれた市販の風邪薬、鎮痛剤、整腸剤など、自分である程度の体調不良には対処できるように準備していくと良いと思います。私も、もちろん保険には入ってから渡航しましたが、アメリカには国民保険がないので向こうの人は日本人のように気軽に病院に行く習慣はありませんし、そのような小さなクリニックのようなどころも私の知る限りでは近くにはありませんでした。	

<p>(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management</p> <p>キャンパス内は安全ですし、寮も学校のすぐ横なので、普段の生活において特に心配はないと思います。ただ、リノはカシノの街なので治安は悪いです。ホームレスや大麻を吸っている人が普通にいます。タウンタウンを歩くときなどは気を付けた方がいいです。(ホームレスや知らない人に話しかけられても相手をしない、あやしい人のそばを通らない、夜遅くに一人で出歩かない等)</p>	
<p>(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice</p> <p>私は大学のミールプランに入っていたので、食事は基本学内の食堂でとっていました。大きなスーパーマーケットは、寮から一番近いところでもバスで片道40分くらいかかりますし、寮によってはキッチンがないのでミールプランに入るのがいいと思います。</p>	
<p>(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing</p> <p>夏は暑い、冬は寒いです。大げさに言うと砂漠気候のようで、とても乾燥していて、夏でも朝晩は肌寒かったり、冬の朝晩もとても冷え込みます。乾燥とその時々気温に柔軟に対応できるように準備しておくといいと思います。</p>	
<p>(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)</p> <p>何につかわれるのかよくわからないような雑費をたくさん収めなければならなかっただけあって、施設はとても充実しています。フリーフードを提供するイベントなども学内で頻繁にあります。 寮のネット環境はあまり良いとは言えませんが図書館のネット環境はとてもいいので勉強するうえで困るようなことはありません。</p>	
<p>(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)</p> <p>私の場合、専門科目はすべて基礎レベルを受講したので授業はすべてレッスン形式で、授業中に交友関係が広がることはなかったので、新入生向けのイベント、留学生向けのイベントに参加したり、サークルに入ったりすることで交友関係を作りました。特にサークルは、日々の学校生活のいい息抜きにもなったのでおすすめです。</p>	
<p>(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners</p> <p>私が特に注意したことはありません。 アメリカはチップの文化がある国と認識していましたが、もちろんそれをマナーの一つとして知っておくことは大切ですが、学生は必ずしも払わなくてもいいようです。私は現地の友人がチップを払っているのをほとんど見ませんでした。</p>	
<p>(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?</p> <p>飲みなれた市販薬 (多めに持っておくのがいいです。持っていて困るものではありません。) インスタントのみそ汁や緑茶 (自分用にもいいですし、現地の友人にふるまっても喜ばれました。現地でも買えますが高いです。) かさばらない程度の日本のお土産 (必須ではないですが、交友関係を深めるのに役立ちます。)</p>	
<p>(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad</p> <p>水道水は飲んだらおなかを壊すほどではないですが、水の質も日本とは違うので飲まない方がいいです。私は浄水フィルター付きのボトルを向こうで買って使っていました。</p>	

<p>6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad</p>	
<p>卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year</p>	<p>2022年 / year 3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 年 / year 月 / month)</p>
<p>卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?</p>	<p><input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a “new” graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)</p>

<p>現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career</p>	<p>卒業後の進路については未定だが、留学で、残りの2年間でより詳しく学びたいことを見つけることができた。</p>
<p>就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.</p>	<p>留学前は実習、就活等はしていません。 授業については、留学中に単位を取れるか自信がなかったので、出発前に無理のない程度になるべく多く単位を取るようにしました。</p>

7. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍, サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
特になし		

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

留学することで得られるものは異文化体験や現地の友人もちろんですが、それだけではありません。この留学は私に多くのことを教えてくれました。皆さんも準備から大変だと思いますが、人に頼って、使えるものは最大限活用して頑張ってください。

9. 自由記述（日本語・1,200 字程度） / Feedback (English about 600 words)

留学は、行ってからが大変なのだとはばかり思っていました、それよりも行く前の準備がもっと大変でした。派遣先大学のオンライン申請、VISA 取得、住居決め、予防接種、英語の検定等、初めての留学だったこともあり準備段階では全てで躓き、そのたびにメールをしたり電話をしたり、色々なところに問い合わせたりして、なんとかのりこえました。留学を終えた今、この過程が最も私を成長させてくれたといっても過言ではないのではないかと思います。自立することだけでなく、人に頼ることも学びました。

もちろん留学に行ってからたくさんの学びがありました。授業では、私が受講したものはすべてレッスン形式で、欧米の授業スタイルとしてよく言われるようなディスカッション形式ではありませんでしたが、それでも学生は皆、座っている位置などに関係なく、多くの学生が授業中、熱心に、時には教授の話を超えてでも質問や意見を述べるなどして、その積極的な姿勢や知識の量に圧倒されました。私も、授業中に質問するのは難しくても、宿題や予習、またその授業中に分からなかったことを授業後に質問しに行くなど、自分なりに努力しました。

留学中に印象に残ったことは、今の友人がはじめて話しかけてくれたときのことです。学校が始まってから、現地の学生と出会う機会がなく悩んでいたのですが、「少し様子を見てみよう」くらいに思っていたクラブのミーティングである一人の学生に話しかけてもらい、今ではその人が帰国後も長く付き合いたいと思う一生ものの友人になりました。その人から友人の輪も広がりました。出会いは意外なところにあるものです。

留学前と帰国後では、英語に対する意識が特に変わったと思います。留学前は英語が公用語の国で、自分の第二言語として学んできた英語が通用しなかったらどうしようとか、授業についていけなかったらどうしようなどと思っていましたが、よく言われるように、言語は何かを相手に伝えるためのツールであり、一番大切なのは何を伝えようとするかその中身であるし、それが伝われば英語を間違っても、ネイティブのようにはいはいこなせなくても、知らないスラングがあってもいいのです。現地ですら実感しました。アメリカ人種多様な国ですから、学生も先生も含め、いろんな国から移り住んできた人に出会いましたが、そういう人達が私は自分の英語にもっと自信を持っていいんだと教えてくれました。しかし、やはり授業や課題をするときには自分の不十分な英語力もいつも実感していたので、これからも引き続き勉強していかなければならないという刺激とモチベーションも持って帰国しました。

留学では比較政治学やジェノサイド、世界の地理学等を学び、ヒロシマやナガサキだけでなく、過去の戦争、虐殺や、今の世界情勢について、もっと学びたいと興味をもちました。これからは、自分の興味に沿って自ら積極的に学んでいきます。そして、この留学はこれからの学生生活だけでなく、私の人生を通して、何かに悩んだとき、進むべき方向を示してくれるものであり、自分に自信を持たせてくれるものであると信じています。



毎週通い詰めた図書館。↑
 広大と同じでテスト週間には学生でごった返します。

↓ハロウィンの季節のスーパーマーケットにて

